

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成30年5月17日(2018.5.17)

【公開番号】特開2016-207368(P2016-207368A)

【公開日】平成28年12月8日(2016.12.8)

【年通号数】公開・登録公報2016-067

【出願番号】特願2015-85747(P2015-85747)

【国際特許分類】

F 2 1 V	29/75	(2015.01)
F 2 1 S	8/02	(2006.01)
F 2 1 V	19/00	(2006.01)
F 2 1 V	29/503	(2015.01)
F 2 1 V	29/507	(2015.01)
F 2 1 V	29/77	(2015.01)
F 2 1 Y	115/10	(2016.01)

【F I】

F 2 1 V	29/75	
F 2 1 S	8/02	4 2 0
F 2 1 V	19/00	1 5 0
F 2 1 V	19/00	1 7 0
F 2 1 V	19/00	4 5 0
F 2 1 V	29/503	1 0 0
F 2 1 V	29/507	
F 2 1 V	29/77	
F 2 1 Y	101:02	

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月28日(2018.3.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

LED素子が配置されるLED基板と、前記LED基板に生じる熱が伝達する基台と、前記基台から起立する複数の放熱フィンと、を備え、

前記複数の放熱フィンは、起立方向に沿って見た場合に、前記基台の中央側から外側へ延びて放射状に配置されており、前記基台の中央側に設けられた第1領域において所定中心回りに配置される複数の第1フィンと、前記第1領域の周囲に設けられる第2領域において前記所定中心回りに配置される複数の第2フィンと、を有し、

前記複数の第2フィンのうち少なくとも一部のフィンは、各々の第1フィンから外周側へ径方向に沿って仮想延長線を引いた場合に、前記仮想延長線の間に配置されている、LED照明装置。

【請求項2】

前記複数の第2フィンのうち一部のフィンは、前記仮想延長線上に配置されている、請求項1に記載のLED照明装置。

【請求項3】

前記第2領域の周囲に設けられる第3領域において前記所定中心回りに配置される複数

の第3フィンを有し、

前記複数の第3フィンの少なくとも一部のフィンは、各々の第2フィンから外周側へ径方向に沿って第2仮想延長線を引いた場合に、前記第2仮想延長線の間に配置されている、請求項1又は2に記載のLED照明装置。

【請求項4】

LED素子が配置されるLED基板と、前記LED基板に生じる熱が伝達する基台と、前記基台から起立する複数の放熱フィンと、を備え、

前記複数の放熱フィンは、起立方向に沿って見た場合に、前記基台の中央側から外側へ延びて放射状に配置されており、前記基台の中央側に設けられた第1領域において所定中心回りに配置される複数の第1フィンと、前記第1領域の周囲に設けられる第2領域において前記所定中心回りに配置される複数の第2フィンと、を有し、

前記第2フィンは、前記第1フィンよりも多く設けられている、LED照明装置。

【請求項5】

LED素子が配置されるLED基板と、前記LED基板に生じる熱が伝達する基台と、前記基台から起立する複数の放熱フィンと、を備え、

前記複数の放熱フィンは、起立方向に沿って見た場合に、前記基台の中央側から外側へ延びて放射状に配置されており、前記基台の中央側に設けられた第1領域において所定中心回りに配置される複数の第1フィンと、前記第1領域の周囲に設けられる第2領域に配置される第2フィンと、を有し、

前記第2フィンの径方向長さは、前記第1フィンの径方向長さよりも短い、LED照明装置。

【請求項6】

前記第2領域の周囲に設けられる第3領域に配置される第3フィンを備え、

前記第3フィンの径方向長さは、前記第2フィンの径方向長さよりも短い、請求項5に記載のLED照明装置。